

(1) 歴史的風致維持向上計画の概要

【村上まつりと城下町の町並み】



歴史的町並みを舞台に伝統的な祭りが行われている環境



人々の活動と建造物・市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境

= 歴史的風致

【三面川の鮭漁と城下町の鮭文化】



鮭の食文化
(伝統を反映した人々の活動)



鮭の加工販売を行う町家
(歴史上価値の高い建造物)

日常生活に鮭文化が根付き、鮭の塩引きと歴史的町並みが一体となった環境



歴史的町並みの中の鮭文化

人々の活動と建造物・市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境

= 歴史的風致

【村上堆朱を代表とする木と漆の文化】



村上堆朱の技術・営み
(伝統を反映した人々の活動)



浄念寺本堂
(歴史上価値の高い建造物)

伝統的な彫漆技術とそれらを活かした歴史的建造物等が一体となった環境



浄念寺本堂とおしゃぎり

人々の活動と建造物・市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境

= 歴史的風致

【北限の茶処としてのお茶の文化】



茶摘み
(伝統を反映した人々の活動)



歴史的建造物の茶店
(歴史上価値の高い建造物)

伝統的なお茶の産業と歴史的町並みが一体となった環境



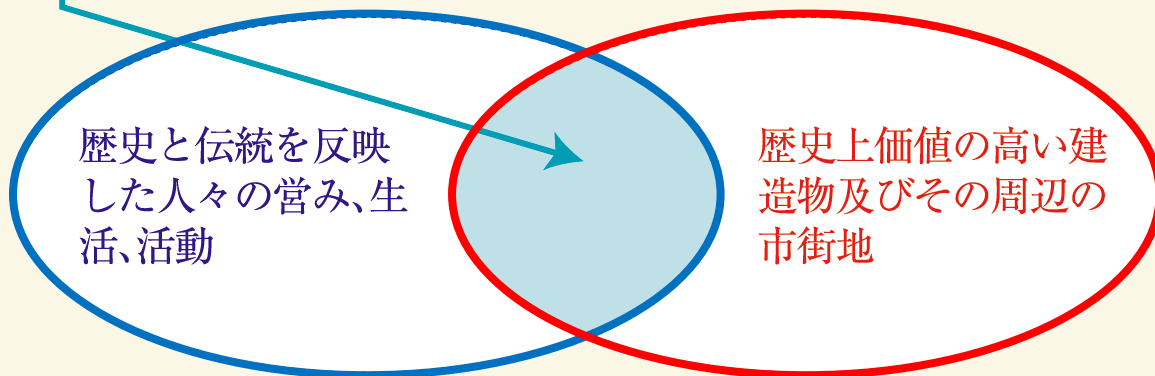
茶店とその周辺の町並み

人々の活動と建造物・市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境

= 歴史的風致

○地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境
(地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律 第1条より)

歴史上重要な建造物及び周辺の市街地と人々の営みが一体となった「歴史的風致」▶ **計画対象**
→ 維持及び向上により個性豊かな地域社会の実現
都市の健全な発展と文化の向上に寄与



「歴史的風致」の概念図



伝統を反映した人々の活動



歴史上価値の高い建造物

【正式名称】

地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律

(平成20年11月4日施行)

【目的】

地域における「歴史的風致」の維持及び向上を図り、個性豊かな地域社会を実現し、都市の健全な発展及び文化の向上に寄与すること

【方法】

- ・国による歴史的風致維持向上基本方針の策定
- ・市町村が作成する歴史的風致維持向上計画の認定
- ・認定を受けた歴史的風致維持向上計画に基づく特別の措置
- ・歴史的風致維持向上地区計画に関する都市計画の決定 など

【背景】

- 本市には村上城跡の石垣や町家の町並み、祭礼行事など、多様な歴史的風致が現存
 - これまでも様々な歴史まちづくりの取組を実施
- ⇒一方で、歴史的な建造物や伝統的な活動などの歴史的風致の維持が困難



【目的】

- 村上市固有の歴史や文化を反映した良好な歴史的風致を維持・向上させ、後世に継承
- 歴史まちづくりの推進による地域の活性化



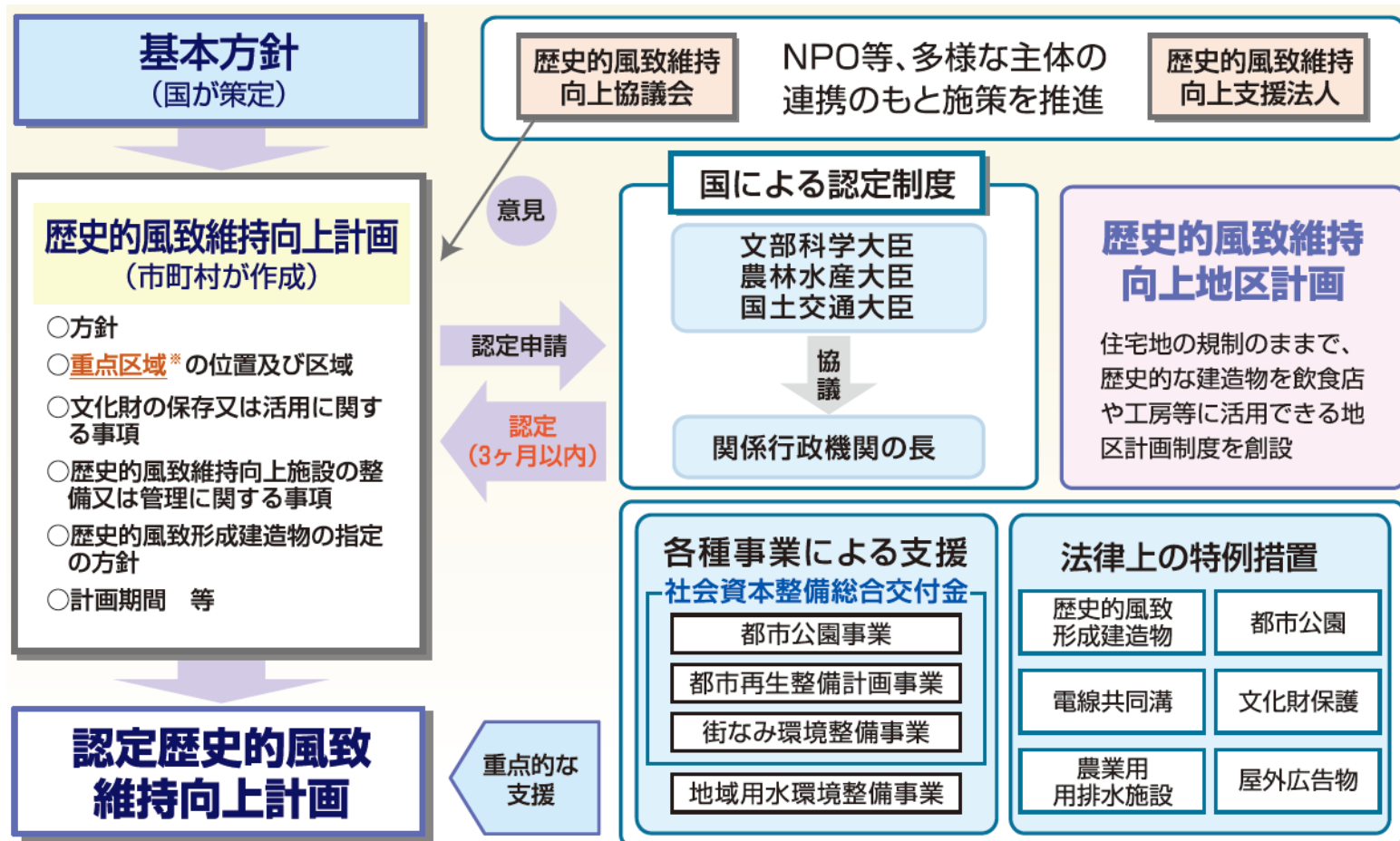
◇歴史的風致を構成するハードとしての建造物とソフトとしての人々の活動を合わせた良好な市街地の環境を維持向上させる

- 歴史的な建造物の復元
- 歴史的風致を損ねている建造物の修景
- 歴史と伝統を反映した人々の活動を展開 など

一体的に取り組む

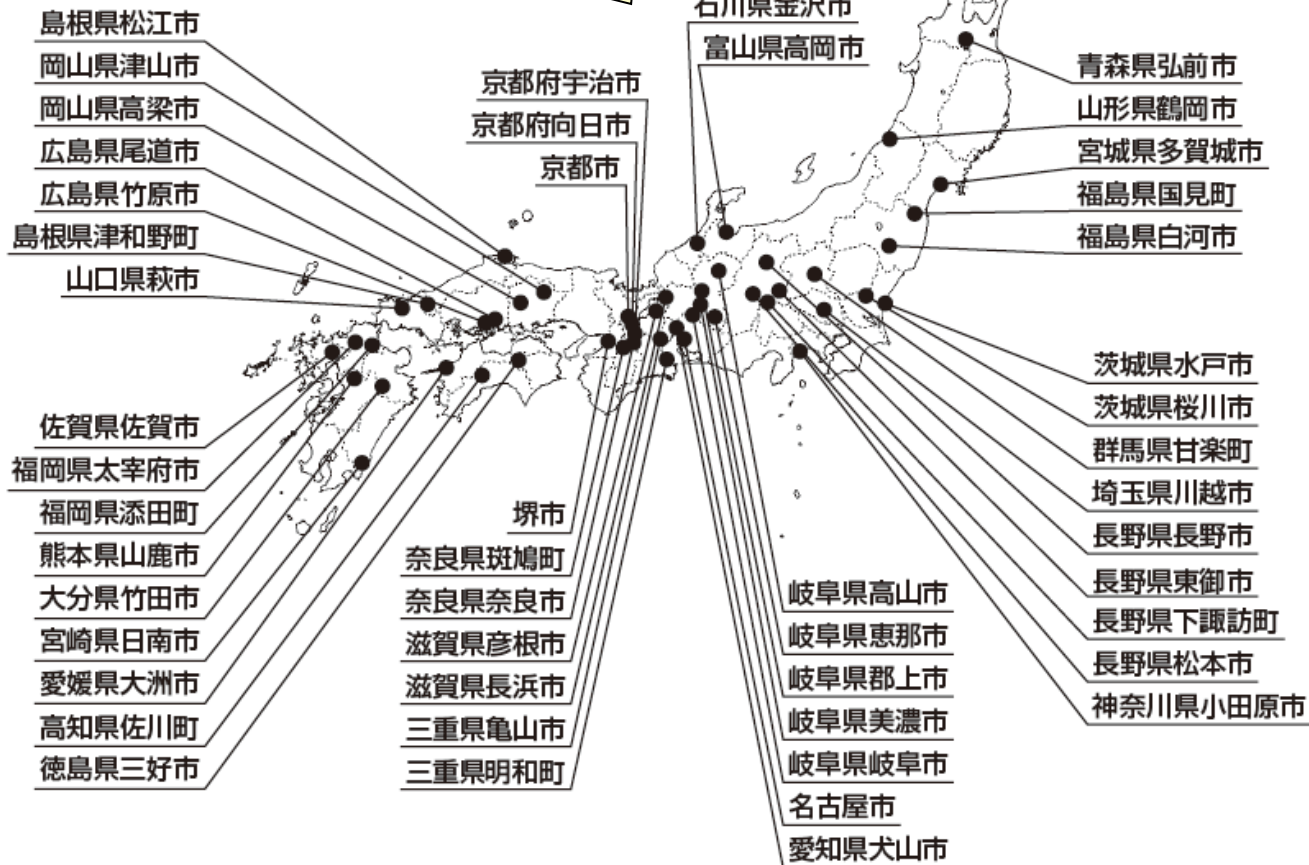


- 国の基本方針に基づき、市町村は歴史的風致維持向上計画を定めることができる
- 当計画は国の認定を受けることで、重点的な支援を受けられる



○全国で49自治体が認定
(平成27年2月末現在)

※県内で策定している自治体はない



【メリット(効果)】

○国の重点的な支援措置

- 歴史的風致形成建造物の買取・移設・修理・復原
- 都市再生整備計画事業の交付率の嵩上げ(40%→45%)、
新たな基幹事業(電線地中化等)の追加 など

○計画策定過程における住民参加等の意識醸成・啓発

○法定協議会の設置によるまちづくりの推進

【デメリット(要件)】

○支援事業の実施には、計画策定と国による認定が必要

○事業の対象は重点区域のみ

(重要文化財等の周辺を計画で位置づけ)

○建造物の支援は、「歴史的風致形成建造物」の指定が必要

○歴史的風致形成建造物は、現状変更に対する規制が発生

(増築・改築・移転・除却に対する届出・勧告)

《村上市の上位・関連計画》

○第一次村上市総合計画（改定中）

「恵まれた地域資源（自然、景観、歴史、文化、特産物、技、人など）の活用」などを基本目標に位置付け

○村上市都市計画マスタープラン（H22.3）

「村上の地域資源」や「城下町などの歴史文化と豊かな自然環境」の活用などを重点目標に位置付け

○村上市景観計画（H25.3）

「人々の暮らしや営みによりつくられる景観」や「暮らしや営み、取り組みや活動」などを総合的な景観として捉えるとともに、「地域の歴史、文化、風土等の特色を色濃く残している」地区などを重点地区に位置付け

【個別の歴史的風致に関する計画】

- ・史跡村上城跡整備基本計画（H10.3）
- ・お城山とその周辺整備基本計画（H4.3）
- ・国史跡平林城跡整備基本計画（H13.3）

《文部科学省、農林水産省、国土交通省》

○地域における歴史的風致の維持及び向上に関する基本的な方針（H20.11）

（歴史まちづくり法 第4条）

村上市歴史的風致維持向上計画

国の認定を受け、支援事業を活用しながら計画を推進

(2) 計画策定の手順・体制

序章 計画策定の目的及び背景

(背景・目的、実施体制、計画の位置づけ等)

第1章 歴史的風致形成の背景

(自然的・社会的・歴史的環境、文化財の現状)

第2章 維持向上すべき歴史的風致

(村上市の代表的な歴史的風致)

第3章 歴史的風致の維持及び向上に関する方針

(歴史的風致の維持及び向上に関する課題、方針等)

第4章 重点区域の位置及び範囲

(重点区域設定の考え方、位置及び範囲、効果等)

第5章 文化財の保存又は活用に関する事項

(村上市全域、重点区域)

第6章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

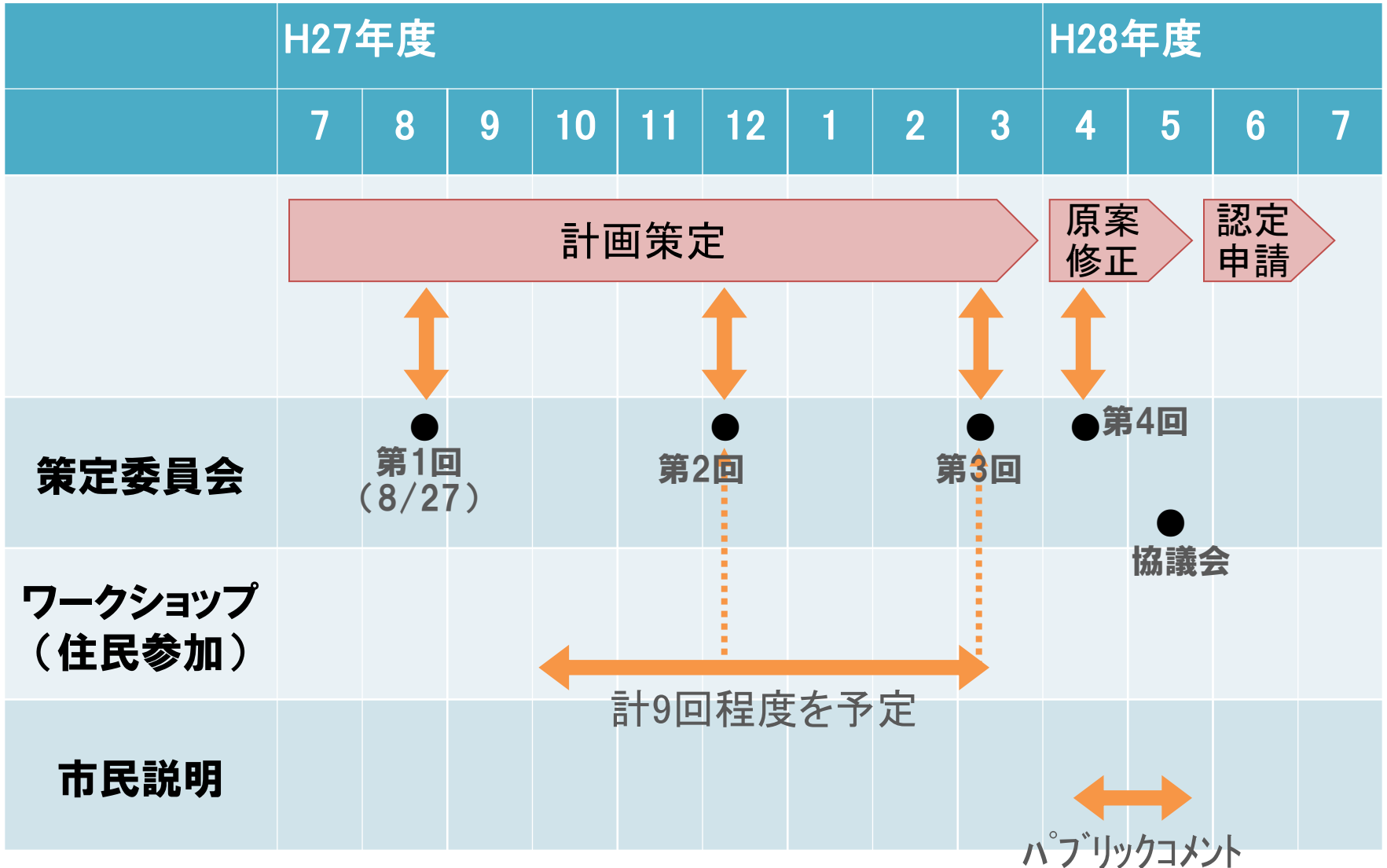
(基本的な考え方、整備及び管理に関する事項)

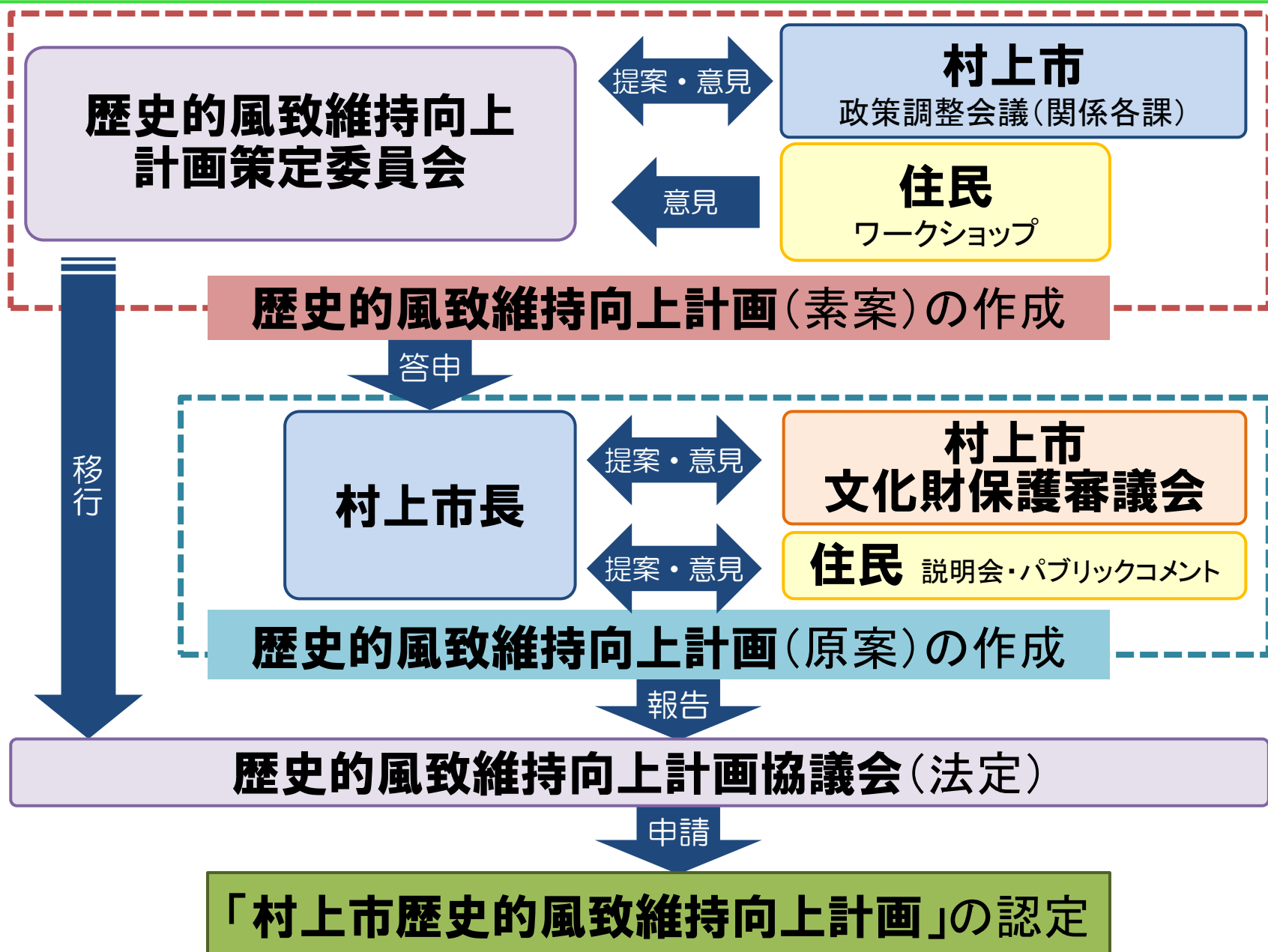
第7章 歴史的風致形成建造物に関する事項

(歴史的風致維持形成建造物の指定の方針、管理の指針)

第1回委員会
で検討・確認

計画策定のスケジュール

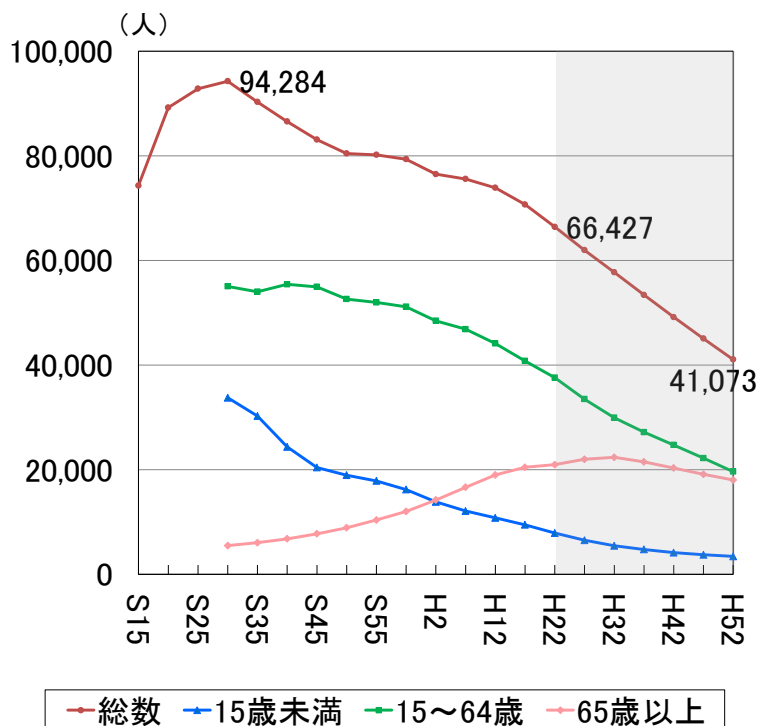




(3) 村上市の現状と成り立ち

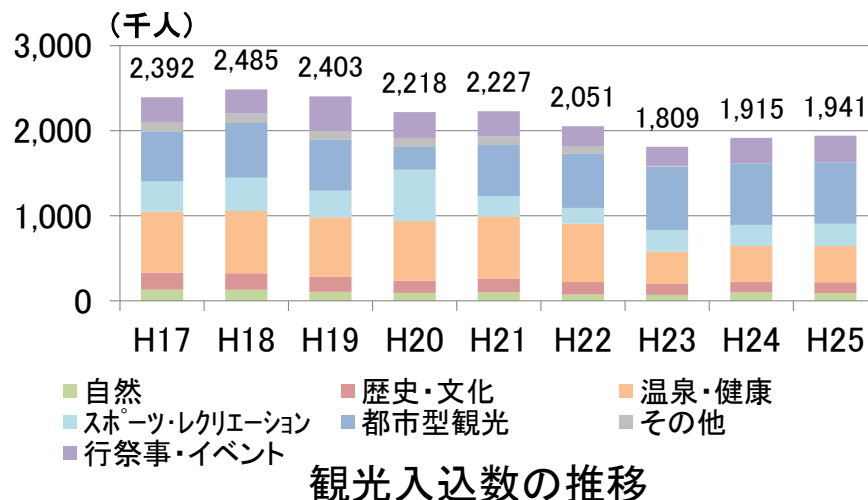
【社会的環境】

- ・人口はH22年時点では66,427人
- ・少子高齢化が顕著であり、今後も継続



年齢階層別人口推移

- ・観光入込客数は減少傾向にあったが、平成23年以降は増加傾向で推移



年間入込数が5万人以上の観光地点 (H25)

| 観光地点名 | 目的 | 入込数 |
|-----------|----------|---------|
| 瀬波温泉 | 温泉 | 426,760 |
| 岩船鮮魚センター | 都市型観光 | 212,210 |
| 穂波の里 | 都市型観光 | 196,970 |
| 朝日みどりの里 | 都市型観光 | 164,210 |
| 町屋の人形さま巡り | 行祭事・イベント | 130,000 |
| 岩船港鮮魚直売所 | 都市型観光 | 90,820 |
| 村上大祭 | 行祭事・イベント | 70,000 |
| 笹川流れ遊覧船 | 自然 | 56,930 |
| イヨボヤ会館 | 歴史・文化 | 52,860 |

【歴史的環境：原始～中世】

- 最古の遺跡は樽口遺跡(奥三面遺跡群)で、約2万年前の後期旧石器時代の遺物が出土
- 古代～縄文の遺跡は朝日地区に多く、弥生～古墳は村上・神林地区、奈良～平安は荒川・神林地区で確認
- 中世の遺跡は集落遺跡、寺院跡、塚、板碑などを確認



平林城跡(神林地区)



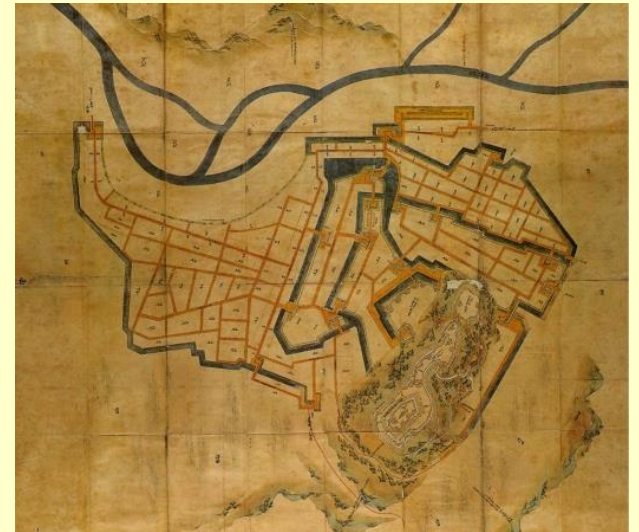
馬場館跡(荒川地区)



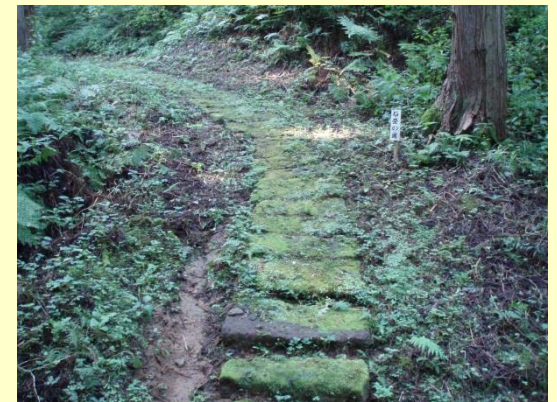
大葉沢城跡(朝日地区)

【歴史的環境 : 近世】

- 江戸時代前期に村上城主として入封した村上氏・堀氏が大規模な城普請を実施
- 現在まで残る城下町の形がほぼ完成
- 村上城下は江戸時代を通じて街道の基点となり、経済活動が活発化
- 出羽街道沿いには猿沢・中継・小俣などの宿場が発達
- 瀬波・岩船・荒川三港(塩谷・海老江・桃崎)の港も活況を呈し、多様な物資が流通



村上城下の絵図(1644-1648)



出羽街道の石畳

【歴史的環境：近現代】

- 市町村制施行により、旧村上城下には村上本町(旧武家町)と村上町(旧町人町)が成立
- 海上交通は最盛期を迎え、瀬波港・岩船港・寝屋港などが寄港地として繁栄



村上城下の絵図(明治初年)

- 茶・漆などの産業が受け継がれ、現在でも、村上茶や村上堆朱、鮭の加工製品などの伝統的地場産業が盛ん。



村上の茶畑



村上堆朱



三面川の鮭漁

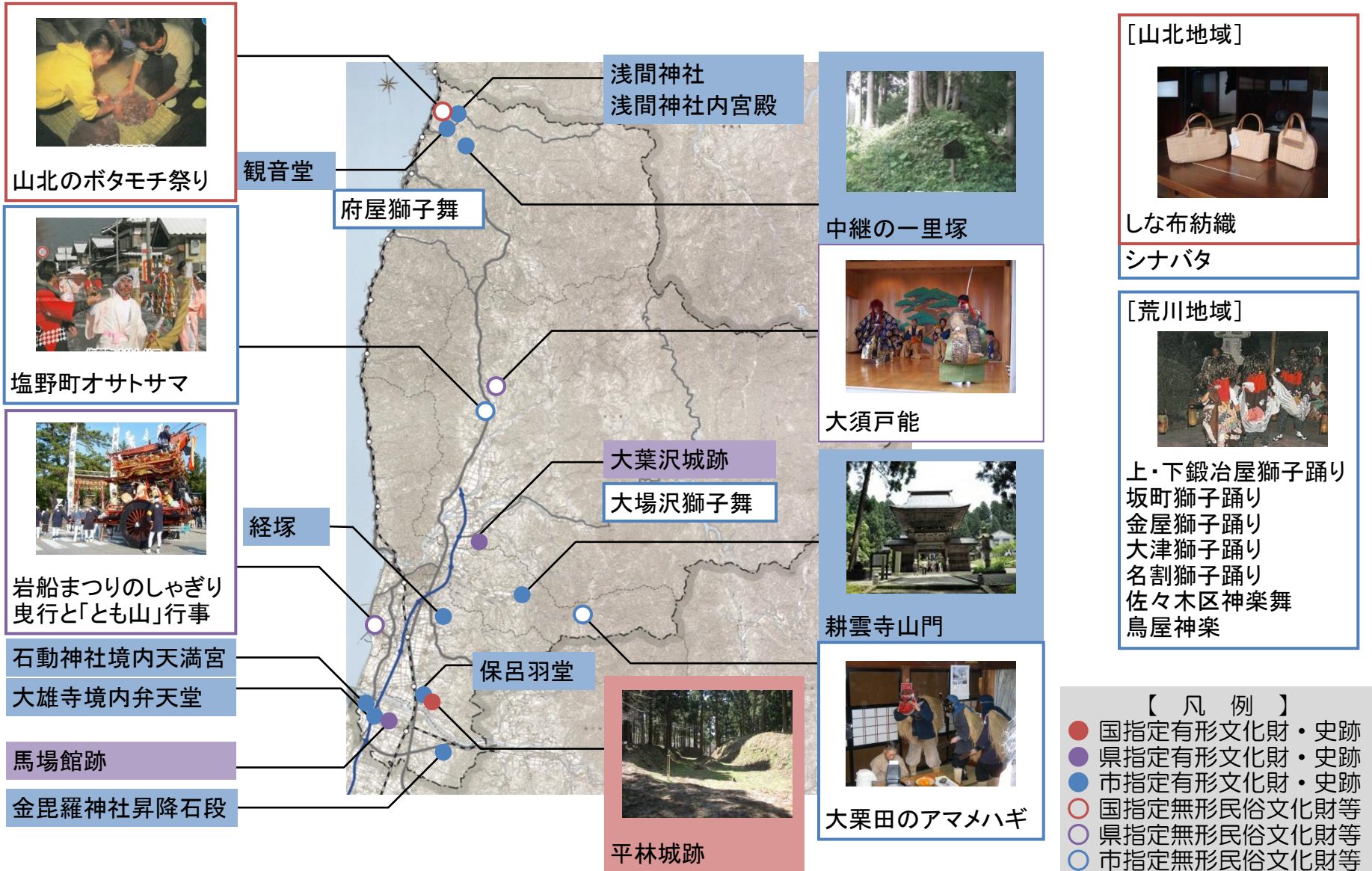
- 傑堂能勝(1355～1427) [耕雲寺を開基]
- 本庄繁長(1540～1614) [村上城主]
- 松平直矩(1642～1695) [村上城主]
- 松尾芭蕉(1644～1694) [俳諧師]
- 間部詮房(1666～1720) [村上城主]
- 青砥武平治(1713～1786) [村上藩士、「種川の制」を創設]
- 有磯周斎(1805～1879) [村上堆朱の工匠]
- 小野為郎(1898～1951) [漆工芸家]

(4) 村上市の文化財の状況と特性

文化財の指定状況

| 種別 | | 国指定 | 県指定 | 市指定 | その他 |
|-------|---------|-----|-----|-----|---------|
| 有形文化財 | 建造物 | 2 | 1 | 16 | 19(国登録) |
| | 絵画 | | | 3 | |
| | 彫刻 | | | 13 | |
| | 工芸品 | | | 5 | |
| | 書籍・典籍 | | | 10 | |
| | 古文書 | | | 6 | |
| | 考古資料 | 1 | 2 | 31 | |
| | 歴史資料 | | | 14 | |
| 記念物 | 史跡 | 2 | 2 | 4 | |
| | 特別天然記念物 | 1 | | | |
| | 名勝天然記念物 | 1 | | | |
| | 天然記念物 | 1 | 2 | 17 | |
| 民俗文化財 | 有形民俗 | 1 | 0 | 9 | |
| | 無形民俗 | 1 | 3 | 13 | |
| 技術 | 工芸技術 | | 1 | 1 | 1(国選択) |
| | 保存技術 | | | | 2(県選定) |

指定文化財の分布 (村上市全域)



指定文化財の分布 (村上地区中心部)

【凡例】

- 国指定有形文化財・史跡
- 県指定有形文化財・史跡
- 市指定有形文化財・史跡
- 国指定無形民俗文化財等
- 県指定無形民俗文化財等
- 市指定無形民俗文化財等



村上まつりのしゃぎり行事



村上堆朱



若林家住宅

福崎・佐藤家住宅



旧成田家住宅



村上城跡

旧村上城石垣・石段

旧嵩岡家住宅
旧岩間家住宅
旧藤井家住宅

間部詮房御霊屋
間部詮房御霊屋御門
間部詮房墓碑

弁天堂



藤基神社



浄念寺本堂



西奈弥羽黒神社境内
摂社神明宮本殿

【若林家住宅（重要文化財）】

- 村上城主内藤家から150石を給された若林氏の住宅（江戸時代後期）
- 東西に棟を持つ居室部と南北に棟を持つ座敷部からなるL字型の曲屋
- 屋根は寄棟造り・茅葺きで、東日本に残る数少ない中級武士の武家住宅



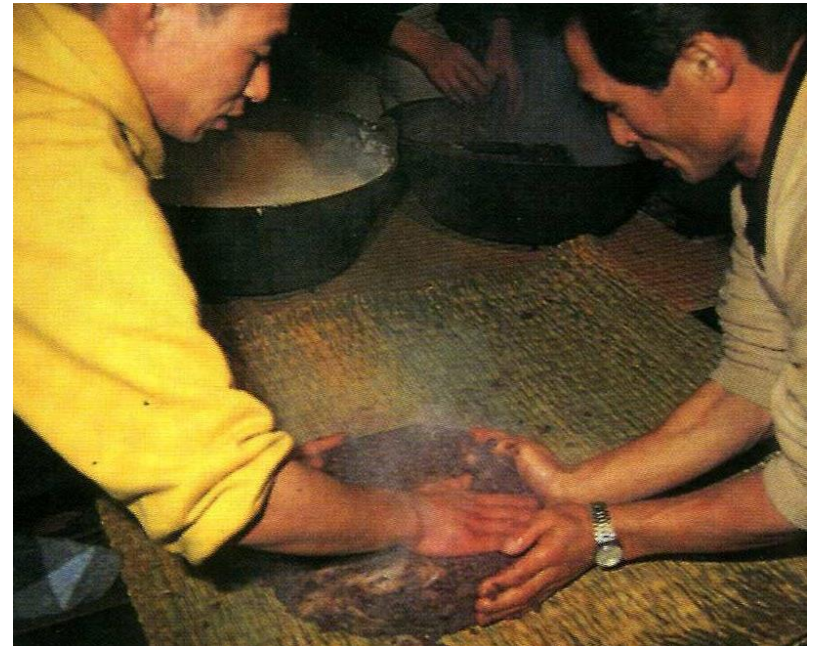
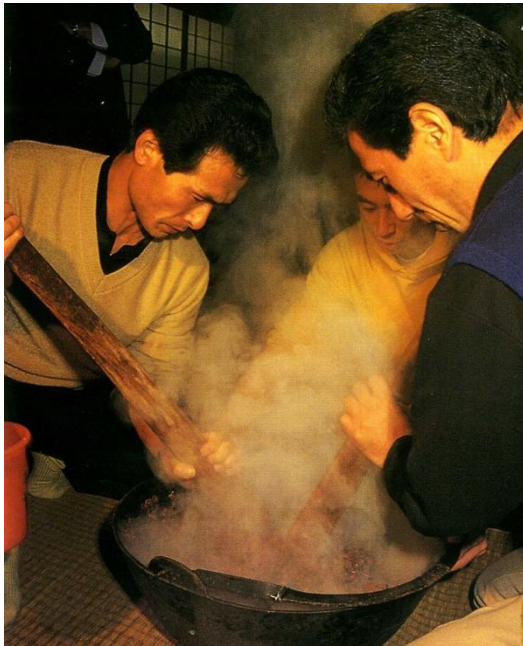
【浄念寺本堂（重要文化財）】

- 文化15(1818)年の建立、昭和59年から大修理が行われ、昭和61年に竣工
- 歴代村上城主の菩提寺とされ、境内には間部詮房御霊屋などがある



【山北のボタモチ祭り(重要無形民俗文化財)】

- 田畑の収穫や漁業などの終了と新年の豊作を祈願する行事
- 持ち寄ったモチ米とアズキで大きなボタモチを作り神前に供えた後に皆で食べるとともに、若者に対する「強飯(ごうはん)」の儀式でもある



【村上城跡(国指定史跡)】

- 中～近世の城館跡で、標高135メートルの臥牛山に築かれた平山城
- 中世期の土塁や切岸などの遺構とともに、近世前期に整備された石垣遺構が一体となって現存
- 山下には城主居館跡、下渡門の堀跡、藤基神社境内の土塁跡などが残存



【平林城跡(国指定史跡)】

- 平林城跡は中世の城館跡で、小泉荘加納を領した色部氏の居城
- 慶長3(1598)年に廃城となったが、居館跡や背後の山城跡が良好に現存



【西奈弥羽黒神社境内摂社神明宮本殿(県指定有形文化財)】

○元禄3(1690)年に村上城主榊原式部大輔政倫が造営・寄進したもの

○西奈弥羽黒神社の本殿であったが、明治14(1881)年の本殿新築の際に摂社として後方に移され、その後現在の場所に再移転



【村上木彫堆朱（県指定工芸技術）】

- 江戸時代後期の文政年間に江戸で堆朱を学んだ藩士によって広められた
- 明治期以降も技術改良が図られ成立した彫漆技術で、現在もその技法が保持され各種製品の生産販売が行われている



【村上まつり(県指定無形民俗文化財)】

○西奈弥羽黒神社の例大祭で、毎年7月7日に実施

○祭礼日には神輿・荒馬とともに漆工・金工・彫刻などの技術の粋を集めて製作された19台の「しゃぎり屋台」が城下町の旧町人町地区を巡行



【岩船まつり(県指定無形民俗文化財)】

- 石船神社の例大祭で、毎年10月19日に実施
- 祭礼日には神輿とともに9台のしゃぎり(屋台)が区内を巡行
- 祭礼の最後には「お舟様」から神社社殿に神霊を遷す「とも山」が行われる



【大須戸能（県指定無形民俗文化財）】

- 大須戸集落で伝承されてきた能楽
- 現在は大須戸能保存会が保存団体となり、能26番、狂言12番を伝承
- 毎年4月3日の春神楽定期能と8月15日の薪能が主な公演活動



【馬場館跡(県指定史跡)】

- 中世の城館跡で、荒川地域の旧胎内川自然堤防上に立地
- 発掘調査から奥山荘黒川氏に関連する館で15世紀頃に造られたと推定
- 主郭は土塁と堀で囲まれ、郭内からは柱穴・井戸・池などが確認



【大葉沢城跡(県指定史跡)】

- 中世の城館跡で、三面川の左岸、長津川との合流点近くにある大場沢集落の南に接する小丘陵に築かれ、戦国時代の国人領主鮎川氏の本拠
- 東西約700メートル、南北約200メートルの範囲に城郭遺構が現存



(5) 村上市内の代表的な歴史的風致

代表的な歴史的風致(一覽)

| 代表的な歴史的風致 | 構成要素 | 地域 |
|-----------------------------|-------------------------------------------|---------------------------|
| 1. 村上城下の祭礼にみる歴史的風致 | ・村上まつり・村上七夕まつり等の祭礼 ・西奈弥羽黒神社や伊勢神明社、町家など | 村上(村上地区) |
| 2. 種川の制など鮭文化にみる歴史的風致 | ・種川の制や漁・食等の鮭文化 ・武家住宅や村上城跡など | 村上(村上地区) |
| 3. 村上城下の木と漆の匠にみる歴史的風致 | ・村上木彫堆朱等の匠 ・藤基神社や浄念寺など | 村上(村上地区) |
| 4. 北限の茶処にみる歴史的風致 | ・茶の栽培や製茶 ・九重園・松本園・一キ茶店など | 村上(村上地区) |
| 5. 石船神社の祭礼にみる歴史的風致 | ・岩船まつり・岩船七夕等の祭礼 ・石船神社や町家など | 村上(岩船地区) |
| 6. 西奈弥神社の祭礼にみる歴史的風致 | ・瀬波まつり等の祭礼 ・西奈弥神社や町家など | 村上(瀬波地区) |
| 7. 門前川流域の集落の伝統行事にみる歴史的風致 | ・開山忌やアマメハギ等の伝統行事 ・耕雲寺や集落の町並みなど | 村上(山辺里地区) |
| 8. 三国街道と米沢街道沿線の伝統行事にみる歴史的風致 | ・獅子踊りや神楽等の伝統行事 ・若宮八幡宮(坂町)や町並みなど | 荒川(保内・金屋地区) |
| 9. 荒川河口の港町・市町の営みにみる歴史的風致 | ・塩谷大祭や塩谷の醸造業等の営み ・塩竈神社や町家など | 神林(砂山地区) 荒川(金屋地区) |
| 10. 平林城跡周辺の伝統行事にみる歴史的風致 | ・保呂羽大祭や大神楽等の伝統行事 ・千眼寺保呂羽堂や平林城跡など | 神林(砂山地区) |
| 11. 大葉沢城跡周辺の伝統行事にみる歴史的風致 | ・大葉沢獅子舞等の伝統行事 ・普濟寺や大葉沢城跡など | 朝日(館腰地区) |
| 12. 出羽街道沿線の伝統行事にみる歴史的風致 | ・大須戸能・塩野町オササマ等の伝統行事 ・八坂神社能舞台や町並みなど | 朝日(塩野町地区) 山北(中俣・黒川俣地区) |
| 13. 出羽街道浜通り沿線の営みにみる歴史的風致 | ・ボタモチ祭りや獅子舞、コド漁等の営み ・筥堅八幡宮や大川城跡など | 山北(府屋地区) |
| 14. 山間集落の営みにみる歴史的風致 | ・越後しな布紡織やあく笹巻き等の営み ・雷番所跡や山間集落の古民家など | 山北(中俣地区) |

■ 村上市の代表的な歴史的風致を整理する

(歴史的風致＝歴史や伝統を反映した**活動**と
歴史的価値の高い**建造物**が**一体となった市街地の環境**)

2. 種川の制など鮭文化
にみる歴史的風致

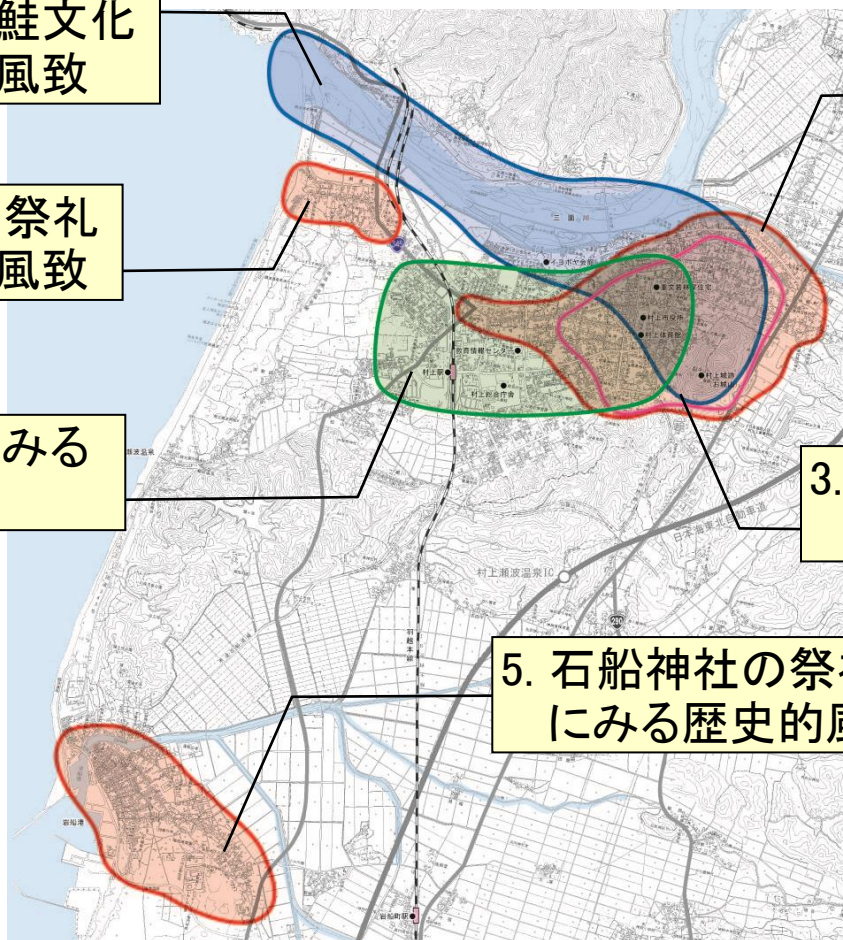
6. 西奈弥神社の祭礼
にみる歴史的風致

4. 北限の茶処にみる
歴史的風致

1. 村上城下の祭礼に
みる歴史的風致

3. 村上城下の木と漆の匠に
みる歴史的風致

5. 石船神社の祭礼
にみる歴史的風致



(村上地域)

13. 出羽街道浜通り沿線の
営みにみる歴史的風致

12. 出羽街道沿線の伝統行事
にみる歴史的風致

9. 荒川河口の港町・市町の
営みにみる歴史的風致

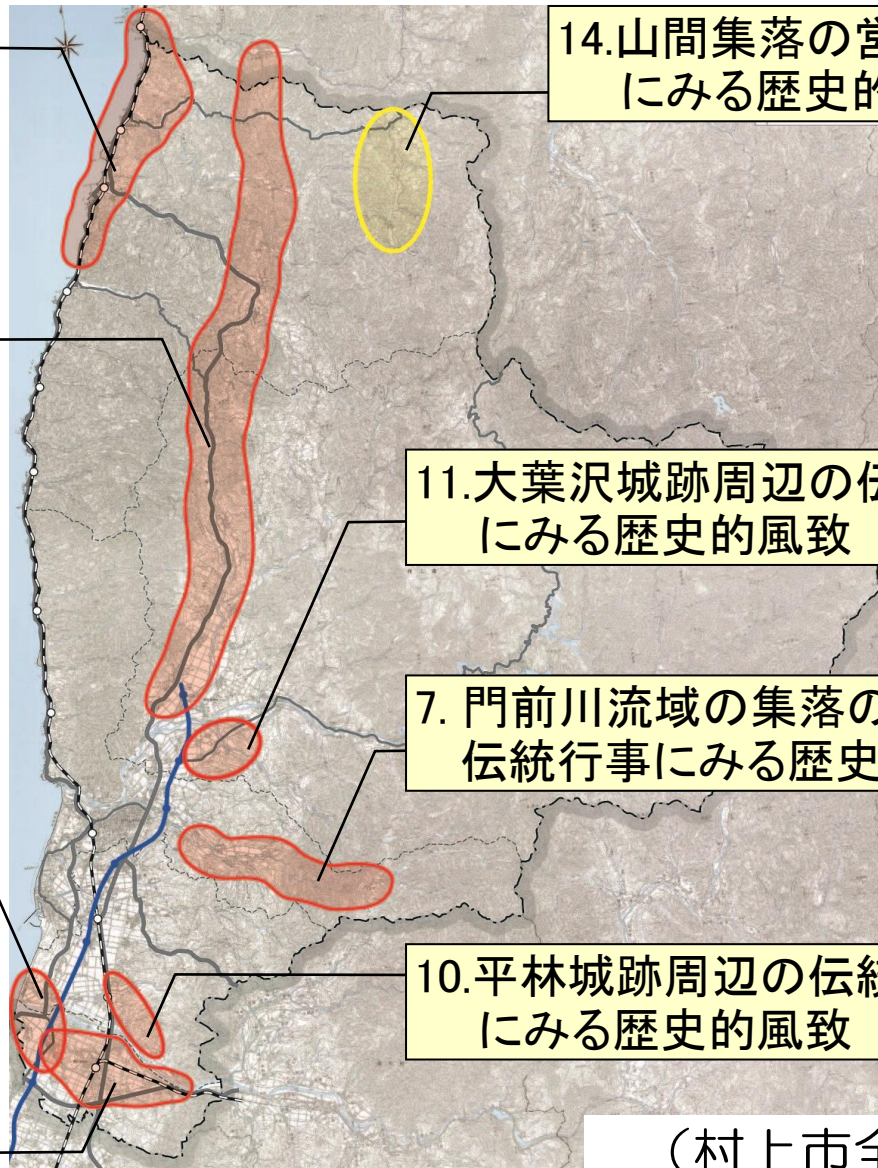
8. 三国街道と米沢街道沿線の
伝統行事にみる歴史的風致

14. 山間集落の営み
にみる歴史的風致

11. 大葉沢城跡周辺の伝統行事
にみる歴史的風致

7. 門前川流域の集落の
伝統行事にみる歴史的風致

10. 平林城跡周辺の伝統行事
にみる歴史的風致



(村上市全域)

① 村上城下の祭礼にみる歴史的風致

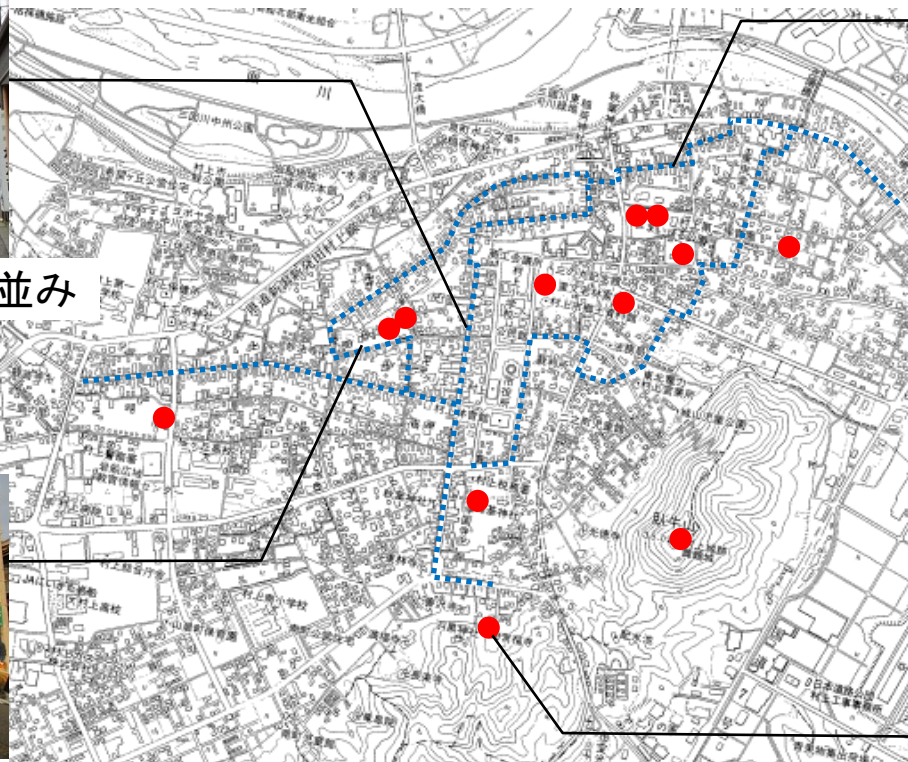
・江戸時代前期に入封した村上氏・堀氏などの村上城主により築かれた近世城下町を背景に、村上まつりや村上七夕まつりなどの祭礼が継承

[建造物] 西奈弥羽黒神社、伊勢神明社、町家等の建造物 など

[活動] 村上まつり、村上七夕まつり、鍛冶町御囃子 など



村上まつりと歴史的町並み



町家のしつらい



村上七夕まつり

● 指定文化財

..... 村上まつり巡行ルート



西奈弥羽黒神社

②種川の制など鮭文化にみる歴史的風致

- ・江戸時代中期に考案された種川の制などにより、鮭の文化が根付いている
- ・当時の城跡や武家住宅と共に、鮭漁等の活動と文化を継承

[建造物] 若林家住宅等の武家住宅、村上城跡 など

[活動] 種川の制（鮭の人工ふ化事業）、居繰り網漁、鮭の食文化 など



鮭の居繰り網漁



鮭の食文化



割烹 吉源



● 指定文化財 ◆ 鮭加工販売店 ◆ 鮭料理店



村上城跡と三面川



若林家住宅と鮭の塩引き

③村上城下の木と漆の匠にみる歴史的風致

- ・古くから漆の産地で、室町時代に京都から来た漆工により彫刻技術が伝承
- ・旧町人町や寺町の社寺建築等からも継承されてきた彫漆技術が窺える

[建造物] 藤基神社、浄念寺、旧町人町・寺町の町並み など

[活動] 村上木彫堆朱、村上のみつりと職人技術 など



村上堆朱



● 指定文化財



浄念寺



寺町の町並みとおしゃぎり



藤基神社

④北限の茶処にみる歴史的風致

・江戸時代に伝えられた茶の栽培に始まり、明治期から昭和初期頃に作付け面積が最大となり、当時からの営みを継承している茶舗が存在

[建造物] 九重園、松本園、一キ茶店、茶畑周辺の市街地 など

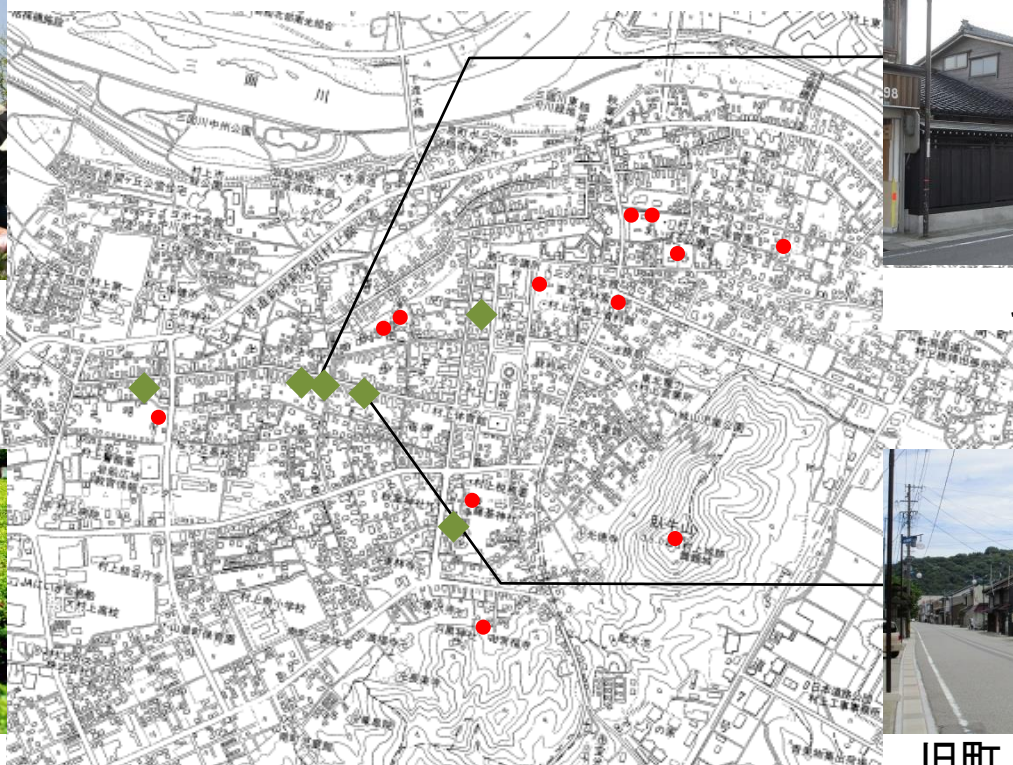
[活動] 茶の栽培、製茶 など



茶摘み



茶畑



● 指定文化財 ◆ 茶舗



九重園



旧町人町の町並み

⑤ 石船神社の祭礼にみる歴史的風致

- ・石船神社の例大祭である岩船まつりや盆行事である岩船七夕などの祭礼が、浜通りの歴史的な建造物や町並みと共に継承

[建造物] 石船神社、町家等の建造物、港町の町並み など

[活動] 岩船まつり、岩船七夕 など



岩船まつり



岩船七夕



● 指定文化財

..... 岩船まつり巡行ルート



石船神社



港町の町並み

⑥西奈弥神社の祭礼にみる歴史的風致

- ・西奈弥神社の例大祭である瀬波まつりなどの祭礼が、
浜通りの歴史的な建造物や町並みと共に継承

[建造物] 西奈弥神社、町家等の建造物、港町の町並み など

[活動] 瀬波まつり など



瀬波まつり



.....瀬波まつり巡行ルート



西奈弥神社



港町の町並み

⑦ 門前川流域の集落の伝統行事にみる歴史的風致

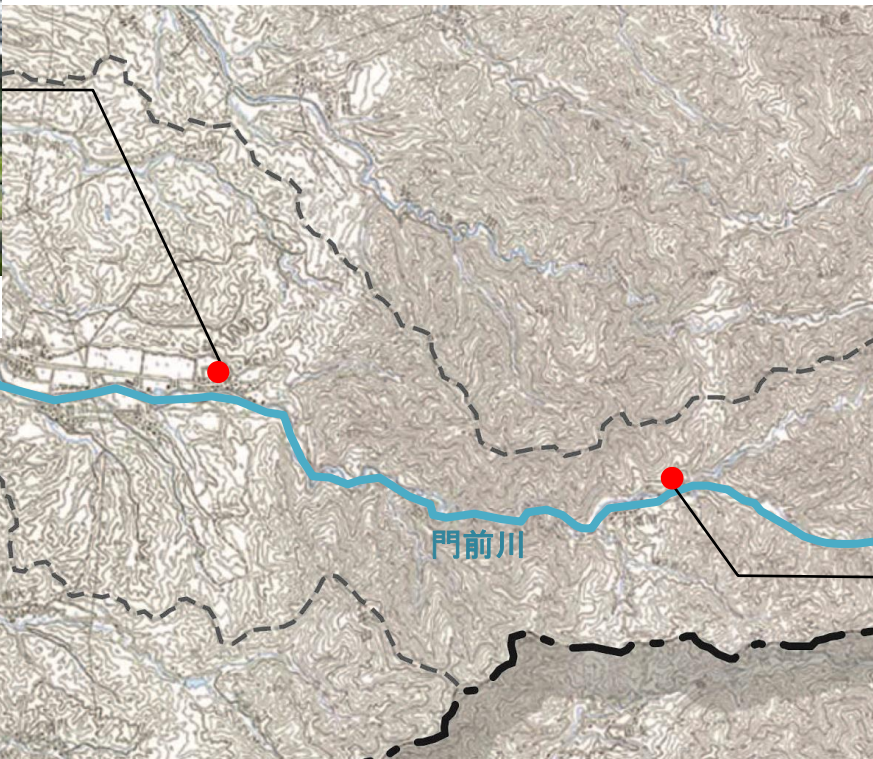
- ・応永元(1394)年に開基した耕雲寺を中心として門前川流域に集落を形成
- ・大栗田ではアマメハギ等の伝統行事を継承

[建造物] 耕雲寺、門前川流域の集落の町並み など

[活動] 耕雲寺開山忌、大栗田アマメハギ、さいの神 など



耕雲寺山門



● 指定文化財



大栗田のアマメハギ



大栗田の集落

⑧ 三国街道と米沢街道沿線の伝統行事にみる歴史的風致

- ・獅子踊りや神楽舞等の伝統行事が街道沿線の多くの集落で継承
- ・若宮八幡宮での獅子踊りなど、歴史的な環境と結びついている

[建造物] 諏訪神社、若宮八幡宮（坂町）、街道沿線の町並み など

[活動] 上・下鍛冶屋獅子踊り、坂町獅子踊り、金屋獅子踊り、佐々木神楽



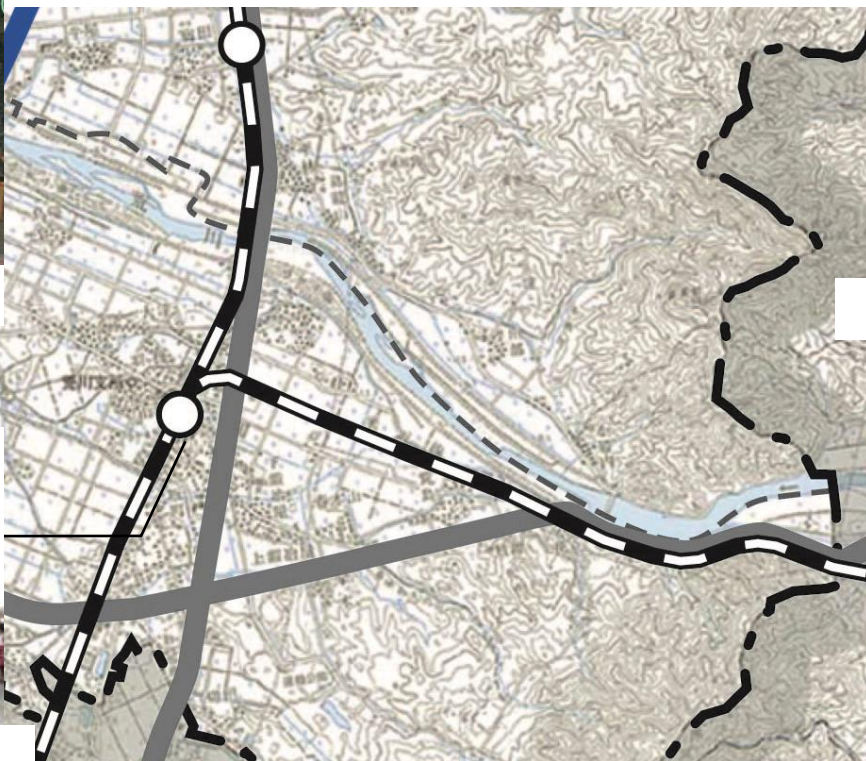
大津獅子踊り



上・下鍛冶屋獅子踊り



若宮八幡宮(坂町)



佐々木神楽

⑨ 荒川河口の港町・市町の営みにみる歴史的風致

- ・塩竈神社の例祭である塩谷大祭や醸造業などの伝統的な営みが継承
- ・海老江や塩谷などの歴史的な風情が感じられる港町の町並みも残存

[建造物] 塩竈神社、一橋陣屋跡、馬場館跡、港町の町並み など

[活動] 塩谷大祭、塩谷の醸造業 など



塩谷大祭



塩谷の町並み



塩竈神社



海老江の町並み

⑩平林城跡周辺の伝統行事にみる歴史的風致

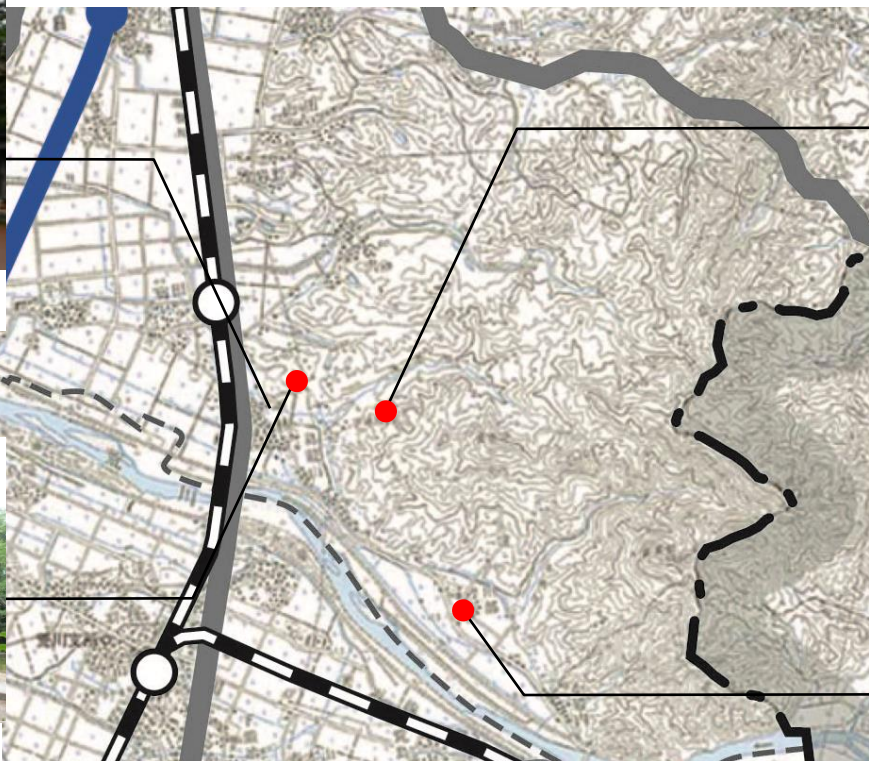
- ・中世小泉荘加納を領した色部氏の居城跡や文禄元(1592)年に建立された千眼寺保呂羽堂があるほか、川部の大神楽等の伝統行事を継承

[建造物] 千眼寺保呂羽堂、平林城跡、平林城跡周辺の町並み など

[活動] 保呂羽大祭、川部の大神楽 など



平林の町並み



● 指定文化財



平林城跡



千眼寺保呂羽堂



川部の大神楽

⑪大葉沢城跡周辺の伝統行事にみる歴史的風致

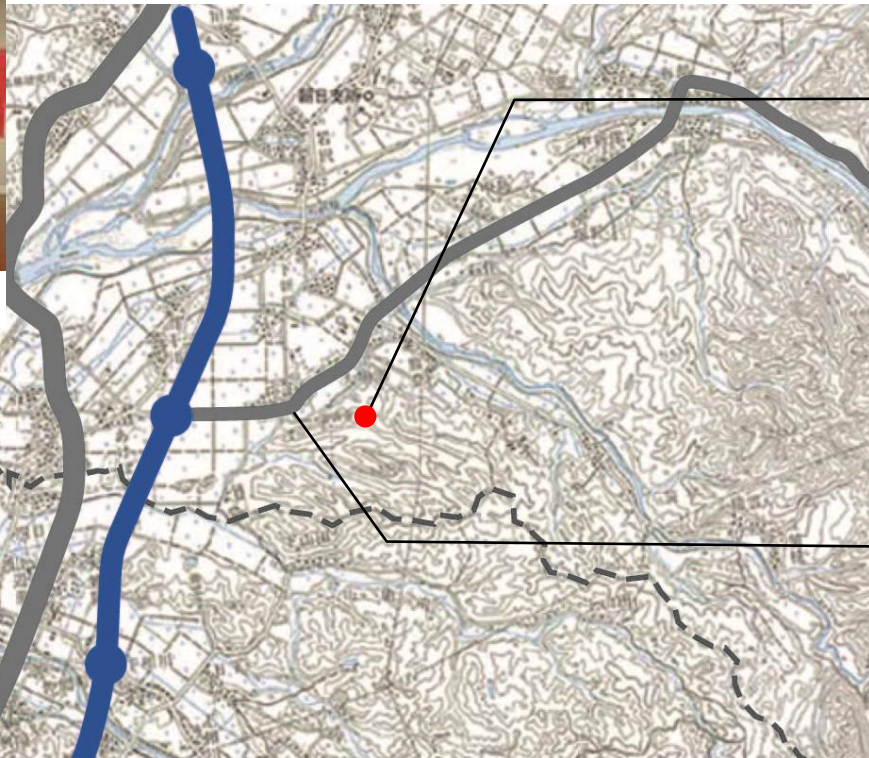
- ・大葉沢獅子舞等の伝統行事を継承
- ・戦国時代の国人領主鮎川氏の本拠とされた大葉沢城跡等がある

[建造物] 普濟寺、大葉沢城跡、大葉沢城跡周辺の町並み など

[活動] 大葉沢獅子舞 など



大葉沢獅子舞



● 指定文化財



大葉沢城跡



普濟寺

⑫ 出羽街道沿線の伝統行事にみる歴史的風致

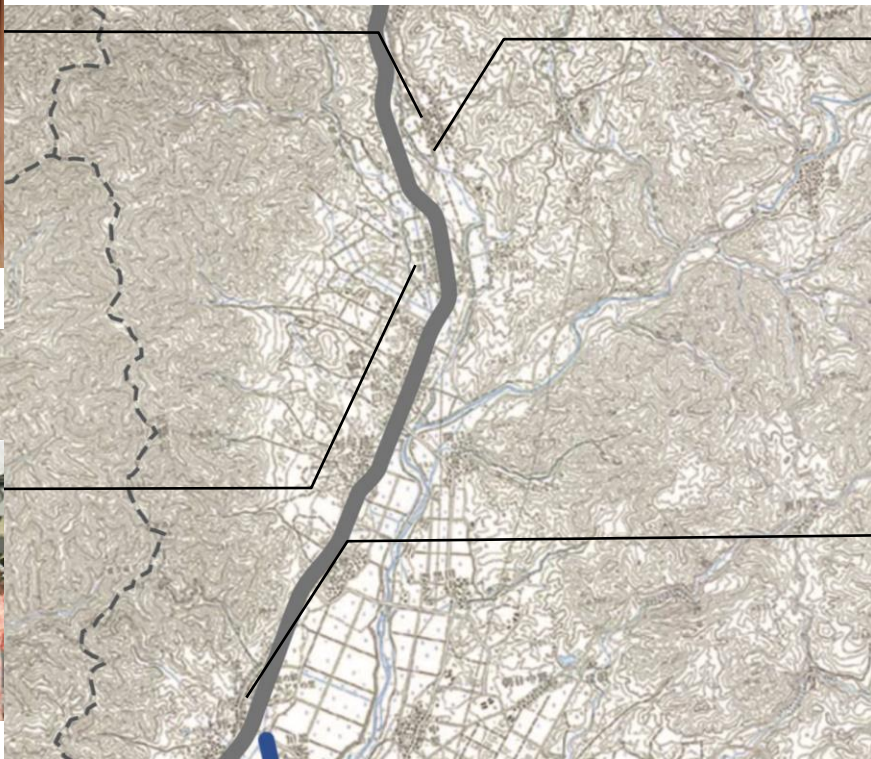
- ・大須戸集落で伝承されてきた大須戸能等の伝統行事と共に、舞台となる八坂神社のほか、猿沢や小俣等の出羽街道沿線の歴史的町並みを継承

[建造物] 八坂神社能舞台、熊野神社、大沢峠の石畳、出羽街道の町並み など

[活動] 大須戸能、塩野町オサトサマ など



大須戸能



八坂神社



塩野町オサトサマ



猿沢の町並み

⑬ 出羽街道浜通り沿線の営みにみる歴史的風致

・中浜・杉平・岩石の集落で行われるボタモチ祭りや府屋の獅子舞、大川の「ド」漁等の伝統的営みのほか、祭礼も行われる筥堅八幡宮等の建造物がある

[建造物] 筥堅八幡宮、大川城跡、浜通りの町並み など

[活動] 筥堅八幡宮の祭礼、府屋獅子舞、大川の「ド」漁、山北のボタモチ祭り



山北のボタモチ祭り



府屋獅子舞



筥堅八幡宮の祭礼



筥堅八幡宮

⑭ 山間集落の営みにみる歴史的風致

- ・雷集落周辺を産地とする織物と紡織技術や、山熊田などでの灰を活かした伝統的な食文化を継承
 - ・現存はしないが、江戸時代に庄内領へ通じた雷番所の関係資料がある
- [建造物] 雷番所跡、山間集落の古民家・町並み など
- [活動] 越後のしな布紡織習俗、あく笹巻きづくり など



越後のしな布紡織の様子



雷番所関係資料



越後のしな布紡織製品

(6) 歴史的風致の維持向上に関する 課題及び解決策

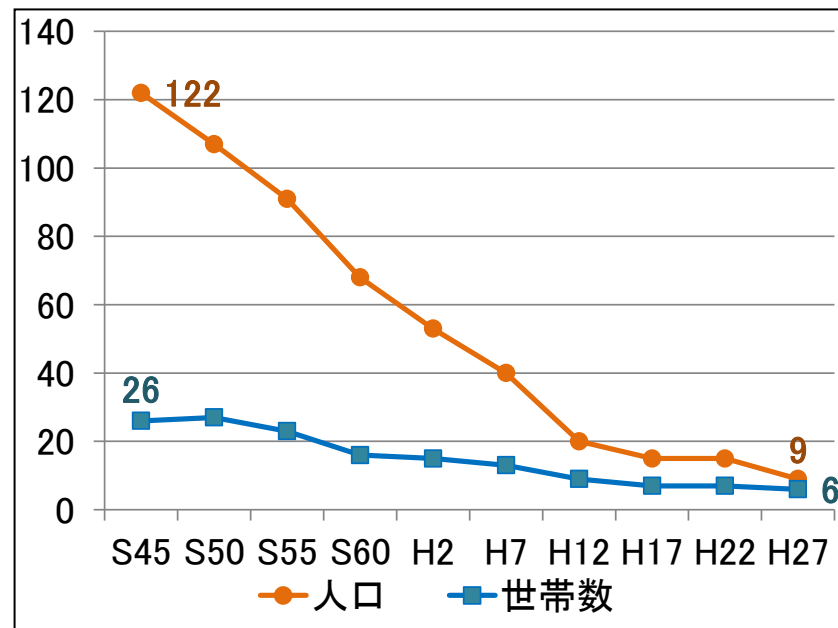
1. 営みや活動に関する課題

○伝統的な祭りや活動への参加者の減少

- 民俗芸能や伝統行事への関心の希薄化
- 人と人とのつながりやコミュニティの希薄化



担い手確保が困難な集落の伝統行事
(大栗田のアマメハギ)



大栗田集落の人口・世帯数の推移

資料: 住民基本台帳(各年4月1日の人口及び世帯数)

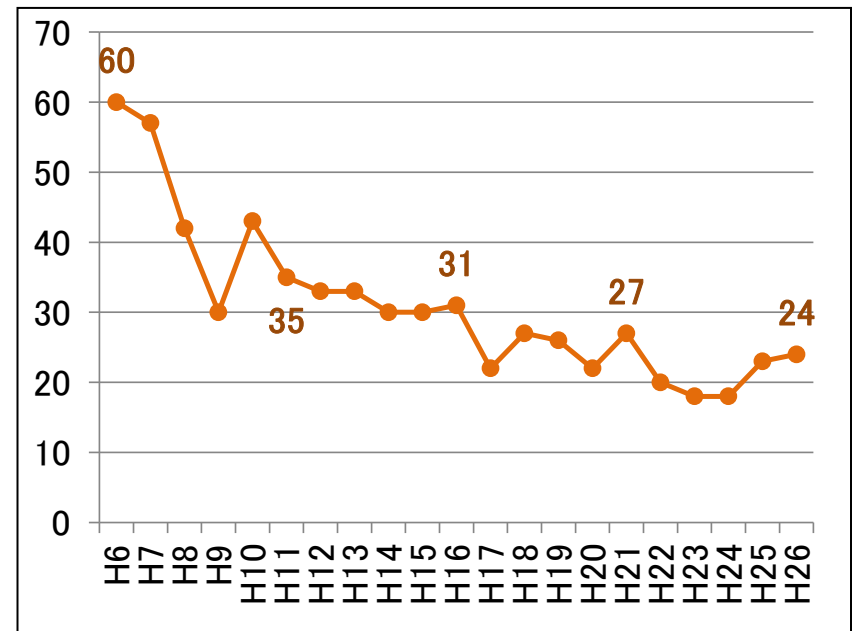
1. 営みや活動に関する課題

○伝統産業の担い手の不足

- 職人の高齢化や後継者の不在
- 伝統産業に対する魅力の希薄化



伝統産業である居繰り網漁



居繰り網漁従事者数の推移

資料: 三面川鮭産漁業協同組合

2. 歴史的建造物に関する課題

○日常的な維持管理や修理等の難しさ

- 費用面等における所有者の負担の増大
- 材料の調達や技術者の確保が困難
- 所有者の高齢化等による日常的な維持管理者の不在



費用負担の大きい
歴史的建造物の修理・修景



歴史的建造物の修理・修景に用いる
調達が困難な材料

2. 歴史的建造物に関する課題

○歴史的価値の高い建造物の喪失や荒廃

- 所有者の高齢化や転出等に伴う建造物の空家・空地化
- 防災や住環境の面からの住みづらさ
- 歴史的建造物としての認識の不足



荒廃した武家住宅



町並みの中の空地



町並みに不調和な建造物

3. 周辺環境に関する課題

○歴史的な市街地環境としての魅力の不足

- 歴史的建造物の喪失や空地化等に伴うまち並み景観の阻害
- 電柱や看板等の歴史的風致を阻害する建造物や工作物の存在



アーケードと町家



後退した建造物と町並み



歴史的町並みを阻害する
電柱・電線

3. 周辺環境に関する課題

○安全・安心な市街地環境の必要性

→類焼防止などの防火対策の不足

→防災面や交通面等における対策の必要性



塩町の火災後の町並み



おしゃぎりと電柱

【歴史的風致維持向上の基本方針】

①歴史的建造物の保全・活用

- ・歴史的建造物等の再評価と支援の拡充
- ・調査を踏まえた文化財指定・登録等の推進

②後継者や担い手の育成・確保と地域力の強化

- ・地域や学校等での教育や啓発・普及による担い手の育成
- ・伝統産業の担い手となる職人の養成と就業のきっかけづくり

③一体的な歴史的風致の形成

- ・歴史的風致の土台となる公共施設の整備
- ・諸制度の活用や支援等による市街地環境の修景等の推進

(7) 重点区域(大枠)の設定

○歴史的風致の維持及び向上を図るための施策を重点的かつ一体的に推進することが特に必要であると認められる土地の区域
(歴史まちづくり法 第2条より)

⇒歴史的風致を維持向上させるために、国の支援策を活用できる区域

【重点区域の条件】

■以下のいずれかに該当する土地を有すること

- ・重要文化財として指定された建造物の用に供される土地
- ・重要有形民俗文化財として指定された建造物の用に供される土地
- ・史跡名勝天然記念物として指定された建造物の用に供される土地
- ・重要伝統的建造物群保存地区内の土地

【条件を満たす村上市内の建造物】

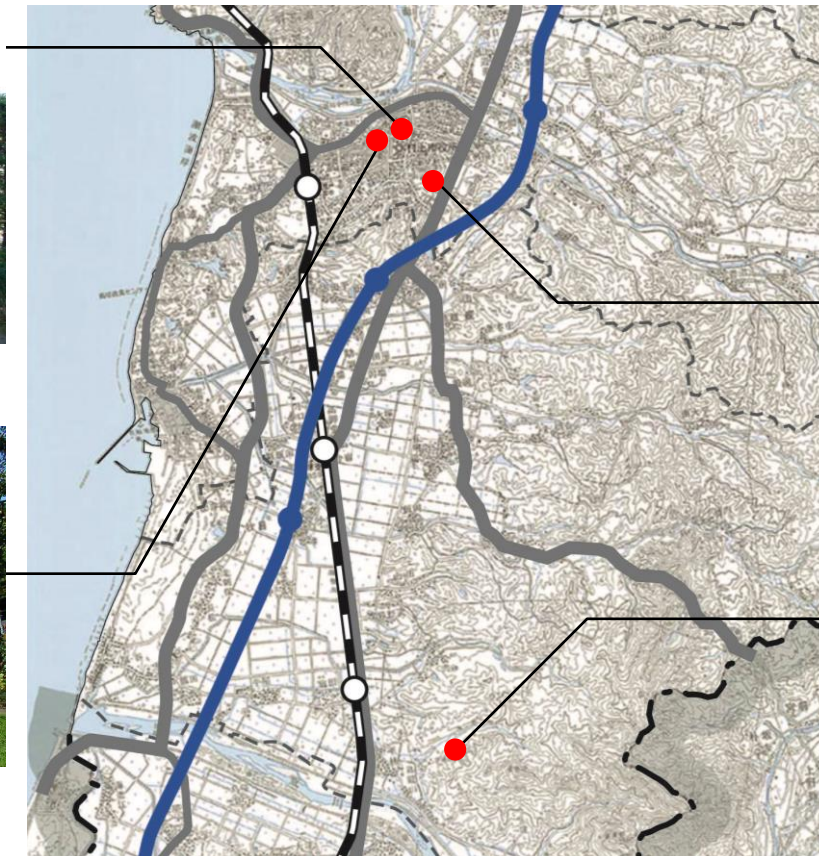
- ・ 国指定重要文化財 : **若林家住宅** (村上地域 村上地区)
: **浄念寺本堂** (村上地域 村上地区)
- ・ 国指定史跡 : **村上城跡** (村上地域 村上地区)
: **平林城跡** (神林地域 平林地区)



若林家住宅



浄念寺本堂



村上城跡



平林城跡



【重点区域設定の考え方】

- ① 代表的な歴史的風致に該当する区域
- ② 重点区域の要件を満たす建造物が立地している区域
- ③ 現状課題等を踏まえて、重点的に取り組んでいく必要がある区域

歴史的風致が集積する旧武家町・旧町人町・寺町の範囲

重点区域(案)

